



# 和・気・愛・愛

## 園だより8月



令和5年8月1日

葉月にちなんで

園長 田中 裕

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

### 8月の予定

8月1日(火)	身体測定	3~5歳児
2日(水)	誕生会	
	身体測定	本園1、2歳児
3日(木)	避難訓練	
	0歳児健診	
	身体測定	分園0~2歳児
29日(火)	体育指導	3~5歳児

※8月の体育指導は、8/29(火)のみとなります。

8月の異名を「葉月」といいます。いわれとしては葉の多い月というのではなく、旧暦の8月は「葉が落ちる月」という意味で「葉落ち月」という説があるようです

先日、創立当初から本園を見守り、春には近隣の方の目を楽しませてきた、桜の樹を伐採しました。樹齢は70年を超えており道路にだいぶ傾いできて倒木の危険性があったためです。大変残念でしたが、桜の寿命が80年くらいと言われているので全うしたのではと思います。私が幼いころは7、8本あった桜もあと2本になってしまいました。生あるものには必ず終わりがあります。生きている時間を大切に、なくなったあとは在りし姿を思い出として大事にしていきたいと感じます。

その代わりではないのですが、今年は4、5年振りにザクロがたくさんの実をつけています。子どもたちが栽培している野菜も小振りながらも育ち、給食の献立に入れてもらって食べています。この猛暑が心配ですが（私の知り合いの園芸に詳しい人によると35度を超えると野菜や果物は暑さに負けて小さくとも収穫するしかないとか。）当園のシンボルツリーでもあるケヤキの樹は生い茂る葉で園庭に木陰を作ってくれ、プールは木陰のおかげで、テントもあるので何とか入れています。

樹木や花に囲まれた環境は人の気持ちを落ち着かせます。生理実験で血圧や自律神経を調整する力が証明され花や緑の癒し効果は認められているようです。猛暑で心身ともに疲れる時期ですが、植物や水などの自然の恵みに癒やされる機会を持ちたいですね。



左はトウモロコシの実、右は園庭のザクロです。

下は、伐採した桜の樹を切り株のオブジェにしてもらい本園の玄関に飾りました。

